

# 非財務情報

## 環境性データ

☑ このアイコンのある指標は、2021年度を対象として、KPMGあずさサステナビリティ株式会社による保証を受けています。

### 集計対象範囲

主要4事業会社(三菱ケミカル、田辺三菱製薬、生命科学インスティテュート、日本酸素ホールディングス)およびその国内および海外のグループ会社を対象としています。

エネルギー消費・温室効果ガス(GHG)※1	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
☑ 温室効果ガス排出量(Scope1+Scope2)(千t-CO <sub>2</sub> e)※2	14,187	16,629※4	15,325	16,079
☑ Scope1	6,787	8,455	7,786	7,829
☑ Scope2	7,400	8,174	7,540	8,250
☑ Scope3※5	49,260	51,820	51,930	53,637
☑ エネルギー消費量(GWh)※3	39,126	49,110	47,335	48,425

環境影響	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
☑ NO <sub>x</sub> 排出量(千t)	7.54	8.28	7.94	7.91
☑ SO <sub>x</sub> 排出量(千t)	4.07	3.39	3.23	3.08
☑ COD(千t)※6	1.84	1.80	1.68	1.70
☑ 全窒素排出量(千t)※6	5.64	5.67	4.87	4.85
☑ 全りん排出量(千t)※6	0.10	0.11	0.10	0.09

水使用	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
☑ 取水量(百万m <sup>3</sup> )(海水含まず)	189	204	216	222

※1 GHGプロトコルに基づき、他社へ販売した電力や蒸気を生産するためのエネルギー量およびCO<sub>2</sub>排出量は控除していません。2019年度以降は国内のジョイント・オペレーションのエネルギー消費量およびGHG排出量の1/2を含んでいます。

※2 国内の排出量は地球温暖化対策推進法の基礎排出係数を基本とし、供給会社固有の排出係数が不明の場合は代替値を用いて算定しています。同法での報告対象外のGHG排出量については化学反応バランスなどをもとにした算定ルールを個別に定めて算定しています。海外の排出量については、Scope1排出量は地球温暖化対策推進法を用いて、Scope2排出量は供給会社固有の排出係数もしくはIEA公表の国別排出係数を使用して算定しています。

※3 燃料の単位発熱量は省エネルギー法を使用して、高位発熱量で表記しています。

※4 2019年度は中長期経営基本戦略「KAITEKI Vision 30」のバウンダリを拡張することに伴い、ジョイント・オペレーション企業1社を加えた他に、過年度の買取によるバウンダリ拡張による分があり、Scope1+Scope2の合計排出量は、2018年度比2,442千t-CO<sub>2</sub>e増の16,629千t-CO<sub>2</sub>eでしたが、この影響を除く排出量は2018年度比54千t-CO<sub>2</sub>eの削減でした。

※5 Scope3の算定方法は三菱ケミカルグループ(株)ウェブサイトに掲載している非財務データ集のP3をご覧ください。

※6 COD、全窒素排出量、全りん排出量：河川・湖沼・海域への排出量の合計。下水道および社外排水処理場への排出量は含んでいません。

## 非財務情報

### 社会性データ

このアイコンのある指標は、2021年度を対象として、KPMGあずさサステナビリティ株式会社による保証を受けています。

従業員構成(三菱ケミカルグループ)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
連結従業員数(名)	72,020	69,609	69,607	69,784
地域別従業員数(名) 日本	43,709	40,732	40,774	40,289
日本以外	28,311	28,877	28,833	29,495

#### 集計期間

各年度の4月1日～3月31日、または3月31日時点

#### 集計対象範囲

三菱ケミカル、田辺三菱製薬、生命科学インスティテュート、太陽日酸の4事業会社に原籍を有する従業員(出向者を含み、出向受け入れ者及び有期雇用労働者を除く)としています。

ダイバーシティ/ワーク・ライフ・バランス/労働安全	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
<input checked="" type="checkbox"/> 従業員数(名)	22,064	23,116	23,147	22,739
<input checked="" type="checkbox"/> 男女別従業員数(名) 男性	18,578	19,444	19,429	18,934
<input checked="" type="checkbox"/> 女性	3,486	3,672	3,718	3,805
<input checked="" type="checkbox"/> 女性従業員比率(%)	15.8	15.9	16.1	16.7
<input checked="" type="checkbox"/> 女性管理職比率(%) <sup>※7</sup>	8.6	8.9	9.3	10.2
<input checked="" type="checkbox"/> 有給休暇取得率(%) <sup>※8</sup>	71.1	70.8	71.0	73.8
<input checked="" type="checkbox"/> 休業度数率 <sup>※9 ※10</sup>	0.99	1.09	1.18	1.23

※7 係長級以上従業員に占める女性従業員比率

※8 報告年度における新規付与日数を分母、取得日数を分子として算定しています。分母は前年度からの繰り越し日数を含みません。

※9 集計対象範囲: 2018年度より4事業会社グループの国内および海外の現業部門を有する会社を対象としています。2020年度からは田辺三菱製薬の国内に所在する本社・支店・営業所に所属する人員を、休業度数率算定の対象に加えています。

※10 休業度数率: 100万のべ労働時間当たりの休業災害による死傷患者数

## 独立した第三者保証報告書

2022年10月19日

三菱ケミカルグループ株式会社

代表執行役社長 ジョンマーク・ギルソン 殿

KPMG あずさサステナビリティ株式会社

東京都千代田区大手町一丁目9番7号

代表取締役 齋藤 和彦 ㊞

当社は、三菱ケミカルグループ株式会社(以下、「会社」という。)からの委嘱に基づき、会社が作成した KAITEKI REPORT 2022(以下、「KAITEKI レポート」という。)に記載されている2021年4月1日から2022年3月31日までを対象とした  マークの付されている環境・社会パフォーマンス指標(以下、「指標」という。)に対して限定的保証業務を実施した。

### 会社の責任

会社が定めた指標の算定・報告規準(以下、「会社の定める規準」という。KAITEKI レポートに記載。)に従って指標を算定し、表示する責任は会社にある。

### 当社の責任

当社の責任は、限定的保証業務を実施し、実施した手続に基づいて結論を表明することにある。当社は、国際監査・保証基準審議会の国際保証業務基準 (ISAE) 3000「過去財務情報の監査又はレビュー以外の保証業務」及び ISAE3410「温室効果ガス情報に対する保証業務」に準拠して限定的保証業務を実施した。

本保証業務は限定的保証業務であり、主として KAITEKI レポート上の開示情報の作成に責任を有するもの等に対する質問、分析的手続等の保証手続を通じて実施され、合理的保証業務における手続と比べて、その種類は異なり、実施の程度は狭く、合理的保証業務ほどには高い水準の保証を与えるものではない。当社の実施した保証手続には以下の手続が含まれる。

- KAITEKI レポートの作成・開示方針についての質問及び会社の定める規準の検討
- 指標に関する算定方法並びに内部統制の整備状況に関する質問
- 集計データに対する分析的手続の実施
- 会社の定める規準に従って指標が把握、集計、開示されているかについて、試査により入手した証拠との照合並びに再計算の実施
- リスク分析に基づき選定した田辺三菱製薬工場株式会社吉富工場および株式会社エーピーアイコーポレーション吉富事業所における現地往査
- 指標の表示の妥当性に関する検討

### 結論

上述の保証手続の結果、KAITEKI レポートに記載されている指標が、すべての重要な点において、会社の定める規準に従って算定され、表示されていないと認められる事項は発見されなかった。

### 当社の独立性と品質管理

当社は、誠実性、客観性、職業的専門家としての能力と正当な注意、守秘義務及び職業的専門家としての行動に関する基本原則に基づく独立性及びその他の要件を含む、国際会計士倫理基準審議会の公表した「職業会計士の倫理規程」を遵守した。

当社は、国際品質管理基準第 1 号に準拠して、倫理要件、職業的専門家としての基準及び適用される法令及び規則の要件の遵守に関する文書化した方針と手続を含む、包括的な品質管理システムを維持している。

以上

※上記は保証報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社及び KPMG あずさサステナビリティ株式会社がそれぞれ別途保管しています。